

土屋 薫 日本画展

- 絵皿から生まれる色 -

9月1日(火)~9月6日(日)



「春の精」FO

和紙に礬水を引いてパネルに貼り、写生、小下図、大下図を手掛かりに、絵皿で膠と絵具を溶き、本画に描き進む。この過程を経る中で少しずつ心が決まります。きっちり色を並べても終わりは見えず、試行錯誤が続きます。最後に何かに会えることを願う心持で絵を描きながら、しかし、私自身の個性だけでは誰にも出会うことができないことを思い知ります。その時、頼りになるのは写生です。本画の途中でも迷ったら、写生をするようになりました。モチーフから道を教えてもらう恵みを感じつつ、画面に大きな宇宙を見出したいと願っています。ご高覧、ご教示いただけると幸いです。

— 土屋 薫 —

〈TSUCHIYA Kaoru〉

秋田大学大学院

教育学研究科美術教育専修修了

猪卷明、横山津恵、伊藤彰耳に師事

宮城県芸術祭一般公募絵画展優秀賞(2014)

宮城県芸術祭賞(2018,2019)

春の院展初入選(2020)

宮城県芸術協会会員、日本美術院研究会員

作家HP <https://harumkt0426.wixsite.com/thankyou>

作家Instagram <https://www.instagram.com/kaoru.tsuchiya/>



「テーブルセット フェザリング・レインボー」

ジェームス オペ 作陶展

9月8日(火)~9月13日(日)

ジェームス オペ氏はイギリス出身の陶芸家。1991年より柴田町に窯を持ち、日常で楽しく使っていただける器を制作しています。この度は七色フェザリングのスリップウェア(feathering slipware)の和洋食器を中心に展示いたします。フェザリングとは、羽を使って模様を描くイギリスの伝統的な技法です。

日本の従来の器とは一味違う器の世界をお楽しみください。

— 晩翠画廊 —

〈James Oppé〉

1982年 来日 目白陶幻倶楽部で学ぶ

1983~85年 福島県大堀相馬焼 鈴木幸山氏に師事

1991年 宮城県柴田町に雷窯を開窯

1997年 サンダーコミュニケーションズ陶芸教室主宰

現代工芸美術家協会 本会員

〈受賞歴〉

1990年 日本現代クラフト展入選

1992-93年 東北現代工芸展入賞

1993年 河北工芸展入選(以降12回入選)

その他、入賞、個展・グループ展、多数



安藤 真司 銅版画展

9月15日(火)~9月20日(日)



「森の誘い2018-1」22.5×41.4cm
エッチング、アクアチント、ドライポイント

身近に生きる生物の、美しく妖しげで不可思議な世界を、銅版画の緻密で繊細な線描と、透明感あふれる色彩で表現しました。

— 安藤 真司 —

当画廊では5回目となる安藤氏の個展を開催いたします。安藤氏は、昨年まで全国で開催しておりました年末の恒例企画「Little Christmas」に参加しており、当画廊においても好評を博しました。

我々の身近な自然に向けられた眼差しから生まれた作品の数々をどうぞお楽しみください。

— 晩翠画廊 —



〈ANDO Shinji〉

1960 岐阜県に生まれる

1989 東京芸術大学大学院美術研究科修士 修了

1993 日本版画協会賞受賞

1994 文化庁優秀美術作品買上げ

2010 新進芸術家海外研修員としてアメリカ滞在(文化庁)

現在 日本美術家連盟会員 日本版画協会会員